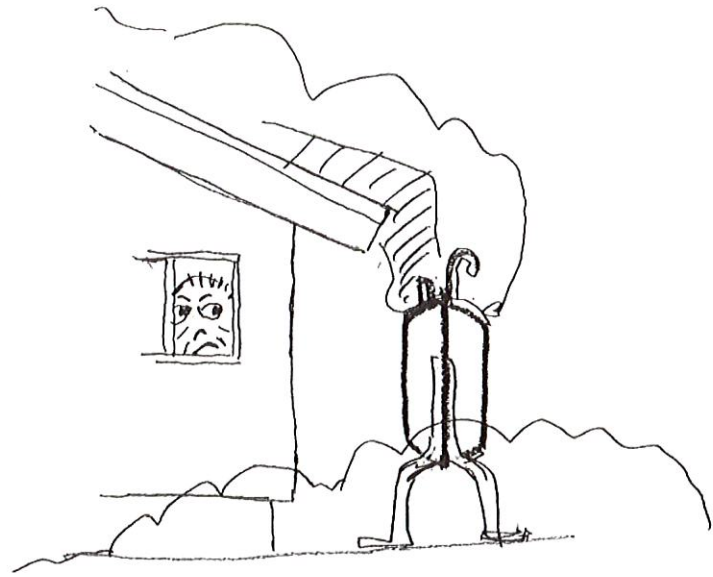


危険情報

～「落雪事故について」～

こんにちは！今回は落雪事故についてお話しさせていただきます。3月に入り気温が上がり、屋根からの落雪による事故もチラホラ耳にする昨今です。気を付けなければいけないのは、落雪によるガスメーター、灯油タンクの損壊です。事例として、ガスメーターや配管に雪氷の塊が当たり、ガス漏れ事故を起こすことがあります。灯油のホームタンクにおいても、灯油の残量を見るオイルゲージを破損させたり、逆丁の字のエア抜き管を折ってしまったりすることも珍しくありません。破損した箇所から水分が混入し、家の中のストーブやボイ



ラーの故障にもなりかねません。またタンク下部の灯油管が雪の重さで切断され、灯油漏れを引き起こすことも考えられます。冬の間、なかなか見ることも少ない箇所ですが、ちょっと気を配っていただくと事故の予防にもなります。

ただし、落雪にまきこまれないようお気を付けくださいね！



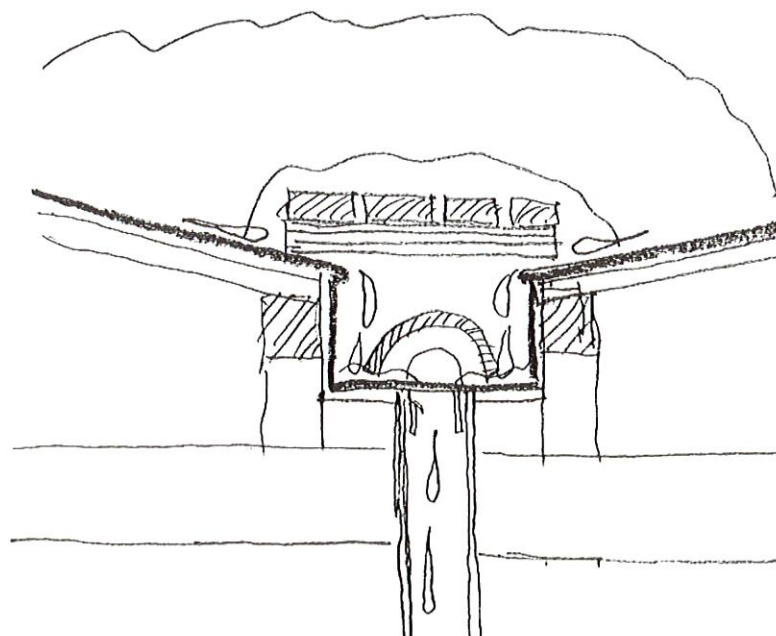
アキモト



イラスト：ノンコ（消しゴムはんこをモデルハウスで販売しています）

アフターレポート

今年の冬の積雪量は平年並みでしたが気温は冷え込んだり暖冬で雨が降ったりと温度差が激しい時期がありました。建物への影響としては、無落雪（ダクト工法）屋根の横樋のトヨ部分の水が凍り付く事例が相次ぎ、その上に雨が降り、氷の表面が融け出すことで、横樋と板金の掴部分から小屋裏へ水が浸入（オーバーフロー）、雨水が天井や壁にまで影響を及ぼしたということがありました。このようなことを防止するためには、横樋にスノコ（横樋カバー）を設置し、縦樋付近には塩ビ管を入れるなどして、融け水が落ちる縦樋付近はゴミが詰まらないように定期的に掃除をすること



をおすすめいたします。今年の冬は特にスノコの重要性を実感しました。気になる方はぜひ当社にご相談ください。



バンバ

補助金情報

～「再エネ省エネ機器導入補助金制度」～ (札幌市)

札幌市では、再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器を導入する市民の方に、導入費用の一部を補助しています。ペレットストーブ、薪ストーブも対象です。

■補助対象機器／

- ①太陽光発電（補助額：1kWあたり3万5千円※上限34万9千円）
- ②定置用蓄電池（補助額：1kWあたり3万円※上限12万円）
- ③エネファーム（補助額：8万円※定額）
- ④地中熱ヒートポンプシステム（補助額：20万円※定額）
- ⑤木質バイオマス（ペレットまたは薪）ストーブ（補助額：1台あたり5万円※定額）



令和2年度分については予算額に達したため、申し込みが終了しております。令和3年度の募集についてはまだ未定ですが、このような省エネ・エコ機器導入関連の補助金制度は毎年度実施されております。機器の導入を検討している方は当社スタッフまでご相談ください。



ナカムラ

つれづれ日記

みなさんこんにちは 札幌にも春到来ですね。コロナウィルスの流行もまだまだ油断できない状況ですので気を付けていきましょう。また、3月に新しいモデルハウスが東苗穂でオープンします。今回も見どころが満載ですので、お時間ある方は是非とも気軽にお問い合わせください。

さて僕は今、長年一緒にバンドをやっている友人の新築住宅を担当しており、いよいよプランも決まりました。当社の木を活かしたデザイン・性能に加えて、ひと部屋を防音仕様にする。昨年同じバンド仲間の家に防音スタジオを作り、快適な音楽ライフを送っていることから、そちらの施工を参考にしました。

お父さんの担当楽器はドラムで息子さんがヴォーカル、僕はベースです。一緒に曲を演奏できる日のために練習に励んでいます。



ハヤカワ

